

【NEWS RELEASE】

2022年11月10日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

LGBTに関する取組評価「PRIDE指標」で最高評価を受賞

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループCEO：太田 純）をはじめとする当社グループ（以下、総称して「SMBCグループ」）10社^(※1)は、2022年11月10日、任意団体work with PrideによるLGBT等の性的マイノリティ（以下、LGBT）に関する取組評価「PRIDE指標」において、最高評価の「ゴールド」を受賞しました。SMBCグループ各社連名での受賞は、2019年から4年連続となります。



SMBCグループでは、ダイバーシティ推進の基本ポリシーである「ダイバーシティ&インクルージョンステートメント」において、多様なバックグラウンドを持つ従業員が互いに尊重し合い、やりがいや成長を感じられる組織であることこそが、SMBCグループの「競争力の源泉」として明記し、すべての従業員が自分らしく、心置きなく挑戦できる環境づくりにグループ一体となって取り組んでいます。

その一環として、性自認・性的指向に関わる働く上でのさまざまな相談に対応する外部の相談窓口の設置や、他金融グループと協働し、組織を超えてLGBTの課題に向き合い、自分も仲間も大切にできる社会の実現・組織風土の醸成に向けたイベントを開催するほか、グループ各社において同性パートナーに対する社内福利厚生制度適用等を行っています。

お客さまにより一層価値あるサービスを提供するため、引き続きダイバーシティ&インクルージョンをSMBCグループの「成長戦略そのもの」と位置づけ、すべての従業員が活躍できる職場環境づくりに努めてまいります。

【最近の取組】

- 2022年6月のプライド月間^(※2)には、国内においてアジア最大級のLGBT関連イベントである「東京レインボープライド」に4年連続で協賛し、イベント公式ウェブサイトへオンラインブースを出展しました。また海外拠点では、欧州地域における日系金融機関とともに、各企業の従業員リソースグループが集まるネットワーキングイベントをロンドンで初めて開催しました。
- 2022年7月～11月にかけて、他金融グループとともに、自分や自分の周りの人にはそれぞれ違う様々な個性があることを楽しみながら学ぶ「PRIDEプロジェクト」を開催しました。その一環として開催された「PRIDE Art」では、国内外で活躍する従業員とご家族から届いた1,200を超える作品を並べ、1つの大きな虹を描きました。

(※¹)株式会社三井住友フィナンシャルグループ、株式会社三井住友銀行、株式会社SMB C信託銀行、三井住友ファイナンス&リース株式会社、SMB C日興証券株式会社、三井住友カード株式会社、SMB Cファイナンスサービス株式会社、SMB Cコンシューマーファイナンス株式会社、株式会社日本総合研究所、三井住友DSアセットマネジメント株式会社

(※²)世界各国でLGBTの権利を啓発する活動が開催される月

以 上